

平成 30 年度 富山県老人クラブ連合会事業計画

《メインテーマ》

「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

〈健康寿命〉

- 健康寿命をのばし、自立した生活、生きがいのある生活の実現をめざします。
- 仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。

〈地域づくり〉

- 他世代や関係団体と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりをめざします。
- 元気高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくり・機会づくりを広げます。

《宣言事項の実践》

高齢化の進展しているわが国では、高齢者が地域で安心して暮らし続けられる仕組みとして、地域包括ケアシステムの構築をめざしています。

本年度からすべての市町村で実施される新地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）では、多様な主体による多様なサービスが求められており、老人クラブの活動経験を活かした、積極的な参画が期待されているところです。

そのようななか、老人クラブが取り組んできた高齢者が支え合う友愛活動、健康づくり活動は、一層重要性を増しています。行政や自治会、社会福祉協議会などの関係団体と共に、すべての人がいきいきと生活できる地域共生社会に向けた取り組みを推進し、次の宣言事項の実践に努めていきます。

平成 29 年度 第 47 回富山県老人クラブ大会宣言事項

1. 高齢者の暮らしを支える「新地域支援事業」への参画
1. 健康寿命をのばす「健康づくり活動」、支え合う「友愛活動」の充実
1. 老人クラブ「100万人会員増強運動」の推進
1. 「高齢消費者被害防止キャンペーン」の展開
1. 高齢者の尊厳が守られる社会保障制度の確立

《事業の重点目標》

1. 高齢者の生きがいと健康づくり・介護予防活動の推進

- (1) 県老連が行う健康づくり・介護予防事業の積極的な推進
- (2) 市町村老連が行う健康づくり・介護予防事業に対する指導・支援
- (3) 健康づくりの輪を広げる―「学習・実践・点検」の取り組み
- (4) 介護予防の輪を広げる―閉じこもり予防、情報提供、支援活動の推進
- (5) 健康診断受診の啓蒙

2. 高齢者・地域支え合い活動の推進

- (1) 在宅福祉を支える友愛活動の推進
 - ア 市町村老連が行う老人クラブ訪問支援活動に対する助成
 - イ 高齢者訪問支援活動推進リーダー養成研修会の開催
 - ウ 全老連「在宅福祉を支える友愛活動」セミナーへの参加
 - エ 市町村老連が行っている訪問支援活動事例集の発行
 - オ 訪問・サロン（集い）・情報提供等の活動推進
 - カ 認知症・孤独死防止・高齢者虐待等の学習・実践と地域関係者との連携
- (2) 地域支え合い活動の推進
 - ア 防犯、安全等の地域見守り活動への参加、協力
 - イ 環境美化活動、環境にやさしい活動
 - ウ 「子育て力」を高める次世代育成支援活動
 - エ 地域文化伝承活動
 - オ 消費者被害・詐欺対策等の防犯活動、災害等緊急時の防災対応
 - カ 地域包括支援センターとの連携による一般高齢者・特定高齢者支援

3. 高齢者の交通事故防止活動の推進

- (1) 交通安全講習会等の開催による事故防止
- (2) 高齢者の事故防止のための啓蒙、交通安全意識の高揚
- (3) 夜間の事故防止のため反射材等の配布

4. 組織活動の強化

- (1) 老人クラブ「100万人会員増強運動」の推進
- (2) 女性委員会活動の促進

5. 第31回全国健康福祉祭とやま大会 ねんりんピック富山2018

「地域文化伝承館」開催

- (1) 地域文化伝承館開催のための各種委員会の運営
- (2) 地域文化伝承館の運営業務
- (3) 報告書及びDVDの作成

《事業実施計画》

1 組織の強化と学習活動の推進

少子高齢社会が進むなかで、老人クラブは社会情勢の変化に対応できる組織・運営の整備と財政基盤の確立を目指し、各種の学習活動による老人クラブの運営・活動の充実とクラブリーダーの育成・資質向上を図るなど仲間づくり、健康づくり、地域づくりの推進に努めるとともに、全国三大運動の「健康・友愛・奉仕」の推進に努める。

(1) 組織の強化

ア 会員の増強

戦後生まれの「団塊の世代」が高齢者対象年齢を迎え、新規会員、特に若手会員の加入促進を図るため、情報発信を図るとともに老人クラブのイメージアップとクラブ活動の活性化に努める。

イ 市町村老連との事務・事業の連携強化

各種情報等の共有と伝達の徹底を図りながら、健康づくり・介護予防事業、友愛活動事業など各種事業・大会の開催・運営に当たり、県老連と市町村老連との連携強化に努める。

ウ 全国的な老人クラブ「100万人会員増強運動」とともに本県においても5か年計画に取り組む。

(2) 各種大会、研修会等の開催と参加

老人クラブ活動の活性化と組織・運営の充実を図るとともに、指導者（リーダー）の資質向上を図るため、次の研修会を開催するとともに、参加する。

ア 研修会の開催

・老人クラブリーダー研修会	5月28日(月)～29日(火)	立山国際ホテル
・高齢者訪問支援活動推進リーダー養成研修会	5月～7月	県内6会場
・同上（フォローアップ研修）	8月下旬	県総合福祉会館
・市町村老連女性リーダー研修会	7月25日(水)	県総合福祉会館
・健康づくり・介護予防リーダー養成研修会	9月中旬	県総合福祉会館
・友愛活動実践者研修会	平成31年3月上旬	県総合福祉会館

イ 大会・研修会等への参加

・東海・北陸ブロック老人クラブリーダー研修会（20名参加予定）	7月5日(木)～6日(金)	愛知県
・全老連主催第36回老人クラブリーダー中央セミナー（2名参加予定）	8月7日(火)～8日(水)	東京都

- ・全老連主催第30回女性リーダーセミナー（2名参加予定）
 10月11日(木)～12日(金) 東京都
- ・第47回全国老人クラブ大会（20名参加予定）
 12月4日(火)～5日(水) 沖縄県
- ・全老連主催第24回在宅福祉を支える友愛活動セミナー（2名参加予定）
 平成31年1月30日(水)～31日(木) 東京都
- ・全老連主催第16期健康づくり中央セミナー（1名参加予定）
 平成31年2月20日(水)～22日(金) 神奈川県葉山町

2 高齢者の生きがいと健康づくり・介護予防活動の推進

(1) 県老連が行う健康づくり・介護予防事業の積極的な推進

ア 健康づくり・介護予防リーダー養成研修会の開催（再掲）

（9月中旬 3日間 県総合福祉会館）

イ 市町村老連が行う健康づくり・介護予防事業に対する指導・支援

(ア) 市町村老連の健康づくり・介護予防事業の推進を図るため、県老連内に健康づくり推進員を配置し、体力測定の実技指導や健康管理等を専門的に対応していく。

(イ) 市町村老連が開催する「健康づくり・介護予防講座」等に対する支援

- ① 基礎講座の講師派遣
- ② 専門講座の講師依頼・斡旋等
- ③ テキスト、各種資料等の斡旋・提供
- ④ 体力測定器具、カロリーング等の用具の貸与
- ⑤ ストレッチ体操の指導用DVD等の貸与・提供

(2) シニア・スポーツの普及と各種スポーツ大会への後援

- ・市町村老連開催の各種スポーツ大会への後援

(3) 各種大会等の開催・参加

- ・第30回県老人将棋大会 5月23日(水) 県総合福祉会館
- ・第45回県老人囲碁大会 5月25日(金) 県総合福祉会館
- ・米寿のつどい 9月4日(火) 富山県民会館
- 9月6日(木) 高岡テクノドーム
- ・第48回県老人クラブ大会 11月5日(月) 富山県民共生センター

3 在宅福祉を支える友愛活動の推進

地域の一人暮らし高齢者に対し、同世代の仲間として、孤独を慰め、話し相手や家事援助などの友愛活動を推進するとともに、友愛活動員を養成する研修会等を開催する。

- (1) 市町村老連が行う訪問支援活動に対し助成金を交付する
年度当初（4月）に各市町村老連（富山市を除く）の交付額を決定し通知する。市町村老連は5月中旬頃までに事業計画等を県老連へ提出する。
- (2) 高齢者訪問支援活動推進リーダー養成研修会の開催（再掲）
5月～7月 県内6会場〔富山地区（2回）、高岡、射水、魚津、砺波地区各1回〕
同 上（フォローアップ研修） 8月下旬 県総合福祉会館
- (3) 全老連第24回在宅福祉を支える友愛活動セミナーへの参加（再掲）
- (4) 市町村老連が行っている訪問支援活動事例集の発行

4 高齢者の交通事故防止活動の積極的な推進

高齢者の交通事故が依然として多く、県全体の交通事故死者数に占める高齢者の割合が約半数を占めており、高齢者の交通事故防止を図るため関係団体と協力し次の活動を推進する。

- (1) 高齢者のための「交通安全教室」等の開催及び参加の呼びかけ
- (2) 高齢者の事故防止のため、広報紙等を通して啓蒙と交通安全意識の高揚を図る
- (3) 反射シール、反射材付きグッズ等、各種夜光反射材の着用と普及を図る

5 地域支え合い活動の推進

高齢者が長年培ってきた知識・経験・技術を活かし、各世代との交流を図る取り組みなど、地域社会を豊かにする諸活動を積極的に展開する。

- (1) 地域見守り活動
地域の安全・安心を支えるための地域見守りパトロール活動などに積極的に参加、協力する。
- (2) 環境美化活動、環境にやさしい活動
全国一斉「社会奉仕の日」活動の全県下での取り組みと、通年活動への展開を図るとともに、地域の環境美化及び環境にやさしい活動への取り組みを一層推進する。
- (3) 次世代育成支援活動
少子化に伴う「次世代育成支援」の動きが広まっており、これまでの「世代間交流活動」を発展させ、地域での「子育て力」を高めるため、高齢者の知識と経験を生かした支援活動を推進する。
- (4) 地域文化伝承活動
地域における様々な行事に積極的に参加するとともに、地域に根ざした文化を次世代に確実に伝承する活動を、引き続き推進する。
- (5) 消費者被害・詐欺対策等の防犯活動、災害等緊急時の防災対応
巧妙化する悪質商法による消費者被害・詐欺対策等の防犯活動や、突然に起こる災害等緊急時の防災対応に地域とともに備える。
- (6) 地域包括支援センターとの連携による一般高齢者・特定高齢者支援
介護予防事業の拠点となっている地域包括支援センターとの連携により、一層の一般高齢者・特

定高齢者支援を推進する。

6 老人クラブの広報・啓蒙活動の推進

(1) 「老人の日・老人週間」の取り組み

「老人の日（9月15日）」及び「老人週間（9月15日～21日）」に関係機関・諸団体と連携して、「仲間と集い、高齢者の元気な姿を示す日（週間）にしよう！」をスローガンに、高齢者の意欲と姿勢を明らかにするため、市町村老連等における多彩な活動の展開に努める。

(2) 機関誌「元気とやまシニア」の発行

県老連、市町村老連などの活動状況の周知に努め、さらに紙面内容を充実し老人クラブ活動の広報・啓蒙の推進に努める。

7 老人クラブ傷害保険・会員章等の普及促進

(1) 老人クラブ傷害保険の普及促進

老人クラブの活動中の事故や会員の日常生活における事故に備えた「老人クラブ傷害保険」の組織的な普及促進を図る。

(2) 老人クラブ会員章の普及促進

会員意識の高揚と連帯をめざして、仲間のシンボル「老人クラブ会員章」の普及促進を図ることにより活動資金の造成に努める。

(3) 活動資料等の普及促進

老人クラブ用の「活動日誌」、「会計簿」及び「手帳」等の普及促進に努める。

8 全老連、東海・北陸ブロック老連及び市町村老連との連携

各老連との連携を進め、老人クラブを取り巻く諸問題について情報交換や協議を行う。

- | | | |
|--------------------------|--------------------|-----------|
| ・市町村老連会長・事務局長合同会議 | 4月25日(水) | 県総合福祉会館 |
| ・全老連都道府県・指定都市老連女性代表者会議 | 5月15日(火) | 東京都全社協会議室 |
| ・東海・北陸ブロック老連事務局長会議 | 6月14日(木)～15日(金) | 福井県 |
| ・全老連評議員会 | 6月19日(火) | 東京都全社協会議室 |
| | 平成31年3月12日(火) | 東京都全社協会議室 |
| ・全老連都道府県・指定都市老連事務局長会議 | 7月2日(月)～3日(火) | 東京都全社協会議室 |
| ・東海・北陸ブロック老連会長・女性代表者会議 | 平成31年1月下旬 | 石川県 |
| ・全老連都道府県・指定都市老連会長・事務局長会議 | 平成31年2月4日(月)～5日(火) | 東京都全社協会議室 |

9 法人・組織の運営

(1) 役員会等の開催

ア 理事会	定期（5月中旬、12月上旬、3月中旬）その他随時
イ 評議員会	年1回（6月上旬）その他随時
ウ 監事会	年1回（5月上旬）
エ 正・副会長会議	随時
オ 女性委員会	随時
カ 部 会	随時（総務企画部会、社会参加活動部会、健康・スポーツ部会）
キ 会長表彰選考委員会	年1回（8月上旬）

(2) 表彰

老人クラブ育成成功労者、優良老人クラブ及び老連永年勤続職員の表彰を行う。

(3) 法人事務の遂行

- ア 財産の管理運営・経理事務の実施
- イ 老人クラブ活動のための調査・研究
- ウ その他法人運営事務の実施

10 関係機関・団体との連携

高齢者の健康保持及び生活の安定向上を図るため、県・市町村及び社会福祉協議会その他関係団体との連携を密にして、各種事業の円滑な推進に努める。

11 第31回全国健康福祉祭とやま大会 ねんりんピック富山2018

「地域文化伝承館」開催

「第31回全国健康福祉祭とやま大会 ねんりんピック富山2018」の関連イベント「地域文化伝承館」の開催において各老連と連携を図り、老人クラブ会員等が日頃から取り組んでいる各種活動等を全国に発信する。

- (1) 地域文化伝承館開催のための各種委員会の運営
- (2) 地域文化伝承館の運営業務
- (3) 報告書及びDVDの作成